

解答

問一	イ
問二	ア
問三	エ
問四	A ウ B オ C エ
問五	それからっ
問六	満足（そうな表情。）
問七	イ
問八	オ
問九	ア
問十	ぶっきらぼうで正直な人物。

二

問一	A ウ
問二	a ア b ウ c オ
問三	イ
問四	生前面識のなかった
問五	2 一番大事な部分
問六	ウ
問七	歴史の目は
問八	オ
問九	エ
問十	遠くのもの
問十一	イ (ウ)

三

問一	① 細心 ② 自生 ③ 講師 ④ 分別 ⑤ 留〔める〕 ⑥ 預〔かる〕
問二	⑦ じきひつ ⑧ ぜんち ⑨ ふぜい ⑩ さしず
問三	① 歯 ② 頭 ③ 長

解説

一

問七	——線部③の前では、竜一が卓に昔からの言い伝えを話しています。お互いに話しているうちに、言い伝えの場所は岩がごろごろあってここよりもっと北であることがわかったが、竜一が話の食い違いに気づいても、「少しぐらいちがっつても」と言い、きっぱり自信にみちて「したらいけねえことは、しねえほうがいいんだ」と答えている様子から、選択肢イが選べます。
問八	——線部④の前で描かれている内容から、竜一が自分の言っていることがおかしいことに気づき、笑いをこらえている様子が考えられるので選択肢オが選べます。